

「三重県農業の将来を考える懇話会」会議運営等業務委託
企画提案コンペに関する質問及び回答

質問1 企画提案資料の提出について

企画提案コンペ参加仕様書において提出が求められている「過去3年の間に当該契約と規模をほぼ同じくする契約を締結し、当該契約を履行した実績の有無を示す証明書」の「規模をほぼ同じくする契約」とは、今回の場合どういったものになるのか。

回答1

質問いただいた証明書は企画提案コンペにおいて最優秀提案者に選定された場合に提出を求めるもので、企画提案時に提出いただくものではありません。

なお、過去同様の業務を実施した等の実績があると自ら判断される場合には、企画提案時に示していただけたらと考えております。

質問2 委託業務内容の「(1)会議等の運営支援」について

三重県農業の将来を考える懇話会の構成委員の選定は貴県にて行うのでしょうか。

回答2

お見込みの通りです。

質問3 委託業務内容の「(1)会議等の運営支援」について

会議室の手配について、貴県及び関連施設が優先でしょうか。

回答3

優先とはしておりませんが、移動手段や駐車場等の観点から、三重県庁周辺の会議室を想定しております。県と協議のうえ、確保いただくことを考えております。

質問4 業務委託内容の「(2)現地調査の運営」について

九州、日数2泊3日（視察先3～4か所程度）ですと見積もりが算出しにくいと思います。現在の候補地など算出に参考になる情報をご教示いただけますでしょうか。

回答4

現地調査の候補地としましては、鹿児島県や宮崎県、熊本県において、高温対策や農地集積・集約化、人材確保対策等の調査を想定しておりますが、今後懇話会での協議をふまえて決定したいと考えております。

ビジョンの作成に向けて有力となる候補地をお持ちの場合、提案時にご提案いただきますようお願いいたします。

質問5 業務委託内容の「(2)現地調査の運営」について

現地での移動手段の確保、会議会場の確保、宿泊を伴う場合は宿泊地とありますが、こちらは確保だけで、費用の精算は事業費からではなく、旅費同様貴県から支払われますでしょうか。

回答5

確保だけではなく、費用の精算も事業費に含みます。懇話会委員および同行する県職員の旅費（各自出発地から現地調査の集合地までの旅費、現地調査の解散地から各自所属または自宅までの旅費）、懇話会委員の謝金につきましては、三重県の規定に基づき、三重県が支払います。

質問6 業務委託内容の「(3)情報収集および課題整理」について

ヒアリング・アンケートとありますが、これはヒアリングとアンケートは別ではなく一緒に、いわゆる聞き取り調査という対面・電話・オンラインなどで聞き取りをするという認識でよろしいでしょうか。

回答6

ヒアリングもしくはアンケートによる調査とします。委員以外の県内農業経営者・団体等を対象に、対面・電話・オンライン・アンケート等による調査をお願いします。

質問7 業務委託内容の「(3)情報収集および課題整理」について

ヒアリング・アンケート項目内容も提案要素に含まれておりますでしょうか。また、仕様書記載の通りですと90事業者に行うこととなりますが、このヒアリング先のリストなどはご提供いただけるのか、それとも今回の提案で応募者から提示するのどちらでしょうか。

回答7

調査項目は提案要素に含まれません。また、ヒアリング先のリストについて、提供する予定はございません。

調査の対象となる野菜につきましては、今年度新たに部会を設置することから、県と協議のうえ、進めていただきたいと考えております。

調査項目や調査先についての提案をお持ちの場合、どのような調査が可能か提案時にご提案いただけたらと考えております。

なお、ご質問では90事業者とございますが、ヒアリング・アンケートについては、野菜を対象に60件以上を想定しております。ヒアリング・アンケートに加え、先進事例の調査として、県内外問わず、稲作20事例（平地10事例、中山間地10事例）、野菜10事例の計30事例を想定しております。

質問8 業務委託内容の「(3)情報収集および課題整理」について

ヒアリング・アンケートにおいて、野菜に関して60件以上と記載がありますが、60件以上から回答いただくということでしょうか。60件以上にアンケートを配布するというのでしょうか。

回答8

アンケートにより調査いただく場合、60件以上から回答いただくことを想定しております。

以上